

はまY O U



「上富田の大賀ハス」 撮影者：理学療法士 坂本健一さん

Vol.
51
2022.夏号

看護師・介護職員
募集中

CONTENTS

理念・基本方針 2

新採用医師のご紹介・
はまゆう健康naviのお知らせ 3

診療所医師のご紹介
クリニック・診療所医師のご紹介 4

2022年度財団事業計画 5～7

2021年度
白浜はまゆう病院診療実績 8

各部署から
～たんぽぽのご紹介～ 9

禁煙講演会を開催しました
職員募集のご案内 10

一週間のバランス献立 11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

脳神経内科

診療日／月曜日 午前
(予約制) 火曜日 午前・午後
木曜日 午後

受付時間／午前8時半～11時半
午後1時半～4時半

診療時間／午前9時～12時
午後2時～5時

担当：なかにし いちろう 医師
中西 一郎 医師
いしぐち ひろし 医師
石口 宏 医師
こぐち けん 医師
小口 健 医師

外科／消化器外科外来

診療日／月曜日～土曜日 午前

受付時間／午前8時半～11時半

診療時間／午前9時～12時

担当：あらい たくま 部長
荒居 琢磨 部長
かとう しゅんじ 医師
加藤 俊治 医師
まつい ともひろ 医師
松井 智啓 医師

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。

公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟1・
リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG:Ver.2.0



理念

基本方針

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切に医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

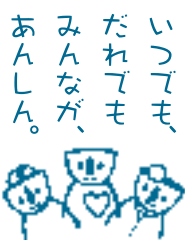
私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。



公益目的事業へのご寄附のお願い

当法人の公益目的事業にご理解とご賛同をいただき、是非ご寄附をお寄せくださいますよう心よりお願い申し上げます。
皆様からの寄附金は、公益目的事業遂行のために有効に使用させていただきます。

事業目的

当法人は、白浜町及びその周辺地域の公衆衛生の向上と地域医療に関する事業を行い、もって地域住民及び観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。

事業内容(公益目的事業)

当法人は、国立病院等の再編成計画により廃止された元国立白浜温泉病院施設を、医療施設として再利用してほしいという地域住民の願いを実現するため、白浜町はじめ民間団体等の参画により開設された法人です。

現在白浜はまゆう病院、診療所、訪問看護ステーション、骨リウマチ疾患探索研究所を運営し、予防から治療、リハビリテーション、看取りまでの医療・ケアを提供し、地域医療の向上や地域住民、観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与する事業を行っています。

- | | |
|---|----------------------------------|
| (1) 地域医療を主体とする病院の管理運営 | (6) 生活習慣病予防の健康診断及び健康増進並びにがん検診事業 |
| (2) 救急医療の実施 | (7) 無医地区及びへき地等における在宅療養支援診療所の管理運営 |
| (3) 介護保険法による介護医療院の運営並びに居宅介護支援事業及び指定居宅サービス事業等の実施 | (8) 訪問看護ステーションの管理運営 |
| (4) 開放型病院による登録医への共同利用施設としての医療機器及び病床の提供 | (9) 医療・保健・福祉に関する調査研究並びに普及啓発 |
| (5) 温泉を活用したリハビリテーションの推進 | (10) 高齢者・障害者等の医療とケアに関する調査研究 |
| | (11) その他、この法人の目的を達成するための事業 |

税制上の優遇措置

当法人への寄附金には、特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用され、所得税(個人)、法人税(法人)の控除を受けることができます。(詳細は白浜はまゆう病院ホームページをご覧ください。)

寄附金の申込

白浜はまゆう病院ホームページに掲載しております寄附金申込書に必要事項をご記入の上、下記まで郵送・ファックスしてください。もしくは、下記までご連絡をお願い致します。

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 白浜はまゆう病院内
公益財団法人白浜医療福祉財団 法人事務局
TEL 0739-43-6200 / FAX 0739-43-7891

新採用医師のご紹介



まつい ともひろ
松井 智啓 医師 消化器外科

「京都府立医科大学消化器外科より赴任しました、松井智啓と申します。8月から11月の4ヶ月間、白浜はまゆう病院でお世話になることになりました。皆様のお役に立てるよう、丁寧な診療を心がけます。よろしくお願いいたします。」

はまゆう健康navi

～専門医に聞こう～

FMビーチステーションでは、毎週担当を変えて白浜はまゆう病院の各担当医師の専門分野の病気のお話から、病院について皆さまが疑問に思うことなど様々なテーマで毎週放送していますので、ぜひお聞きください。



國部久也 副院長



森口浩司 主任公認心理師



村井昂太 リハビリテーション科医師



加藤俊治 消化器外科医長



棚野祐一 内科医師

はまゆう健康navi～専門医に聞こう～

○日 時：毎週水曜日 午前8時35分～(10分程度)

○放送局：FMビーチステーション 76.4MHz

○担 当：(第1水曜)國部副院長 (第4水曜)村井リハビリテーション科医師
(第2水曜)加藤消化器外科医長 棚野内科医師(交代制)
(第3水曜)森口主任公認心理師 (第5水曜)交代制

診療所医師のご紹介



榎野 祐一医師

Q.出身大学・卒業後の経歴を教えてください

自治医科大学を平成27年に卒業しました。大学卒業後は地域医療に従事する期間があり、和歌山県立医科大学附属病院で2年間研修を行った後、新宮市立医療センターや国保すさみ病院など勤務してきました。その一環として今回、川添診療所・はまゆう病院で勤務させていただくことになりました。

Q.専門科は？

血液内科の有名な病気には、白血病や悪性リンパ腫（リンパ節が腫れる血液のがん）などがあります。研修医で血液内科で研修をしているときに、親身に寄り添って患者さん全体のことを考えている先輩医師の姿が印象的でした。他の診療科でも同じではあると思うのですが、そのことが妙に印象に残っており、それで血液内科を選択することになりました。

Q.川添診療所での印象は？

たまに診療所の周辺を散歩するのですが、まわりの景色が美しいと思います。人柄が良くて優しい方や、ご高齢であるにも関わらず畑仕事などされている体力のある方が多いと感じています。

Q.診療所はどんな疾患のひとが多いか？

ご高齢の方が多く、高血圧症や脂質異常症など、慢性疾患を有する方が多いです。

クリニック・診療所医師のご紹介



砂子 由美医師

今回、2022年4月に着任し、西富田クリニック・鮎川診療所で外来診療を担当している砂子由美先生にインタビューをしました。

Q.2つの診療所、印象などは？

鮎川診療所と西富田クリニックと隔週入れ替わりで担当しております。午後の外来1コマだけの診療で、実際には6月から始めたばかりですので、どちらへもまだ数回通ったくらいですが、鮎川診療所は、移動手段を持たない近隣のお年寄りが気軽に利用してくださっている印象です。西富田クリニックは夕方18時半までと、ずい分遅い時間まで開いており、お勤めなどで日中お忙しい方々に便利にご利用いただけているようです。

Q.自己紹介してください

外来で初めて私とお会いになる方は、この日焼け具合に驚かれるかもしれません。これは数十年にわたる遠距離自転車通勤による成果(?)で、決して生来の色黒なわけではありません。白浜町の海辺のアパートに住むことになり、船のエンジンの音で目が覚める海辺での生活が新鮮な日々です。外来でお会いしましたら、気軽に声を掛けて下さい。

公益財団法人白浜医療福祉財団

2022年度の主な事業計画

公益財団法人白浜医療福祉財団は、1993年2月に設立されて以来29年、1994年2月の白浜はまゆう病院開院後、病院を中核事業として診療所、訪問看護ステーション、通所リハビリテーションセンターを運営し、法人の設置目的である地域住民及び観光滞在者等の健康と福祉の増進に努めてきました。

私たち職員一人ひとりが公益法人職員であることの意識と自覚を持って、理念と基本方針に基づき、地域医療を担う専門的知識を有する医療人として、施設や職種を超えて連携と協力を強め顔の見える関係づくりを行い、健康と福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

1 法人事業計画

- (1)「理念」「基本方針」の実践
- (2)運営基盤の整備、財政基盤の強化
- (3)人材確保及び研究・教育研修活動
- (4)広報・啓発の強化
- (5)医療・保健・福祉連携の推進

2 白浜はまゆう病院

- (1)病院組織の整備
病院管理運営体制の強化、組織体制の充実・看護師を始めとする医療人材確保、職員が働きやすい職場づくり、財団内の連携強化とチーム医療推進に取り組む。
- (2)新本館建設事業
新本館建設二期計画は地域の医療情勢や医療ニーズ、当院の経営状況や費用対効果を踏まえつつ、関係者の意見を広く聞き、再検討する。
- (3)報酬改定への対応
既存の施設基準の維持と新たな施設基準の取得を進め収入アップを図るとともに、2024年度診療報酬、介護報酬改定のダブル改定に備え、医療と介護の連携、他の医療機関、介護事業所との地域連携を深める。
- (4)診療機能・診療体制の充実
各診療科の体制充実を図り、医師確保の取り組みを継続する。
- (5)看護師体制の充実
患者・家族が安心して入院・療養生活を送ってもらうために、まずは現場で働く看護師の離職防止・職場定着を図り、看護師確保に向け全力で取り組み、看護の質向上に努める。
- (6)地域医療連携の推進
医療情報システムを有効活用し、診療情報共有による一貫した医療を提供することにより、地域住民が安心して受診できる医療環境の構築を目指す。
- (7)安全な病院づくり
医療安全・感染対策への取り組みを強化し、火災や大規模災害に備えた防災体制を整備する。
- (8)災害医療
災害支援病院として、災害医療に関わる人材養成、院内災害医療訓練の開催、BCP(事業継続計画)の整備、災害時における水と電気の確保等を進める。
- (9)施設・設備、医療機器の充実
施設・設備等の修理、医療機器等の整備を進める。
- (10)救急医療の推進
夜間休日等の急患受入れ体制を充実し、南和歌山医療センターの救命救急センターと連携して、地域の救急医療ニーズに応えていく。
- (11)在宅ケアの推進
医療・介護制度が在宅医療にシフトされていく状況の中で、地域の診療所・介護保険サービス事業所等の連携・支援体制の充実を図る。
- (12)ホスピタリティの向上
「患者サービス広報委員会」「マナーリーダー会」の活動を核にして、サービスの改善・向上に努め、ホスピタリティの高い病院づくりを推進する。通院困難な患者様への対応として導入した患者送迎車の利便性及び効率性を高めるよう、白浜町と協力連携し範囲拡大等の検討を行う。

(13)教育・研修、福利厚生の実施

「教育委員会」の活動を通じ、教育研修を推進し、進歩高度化する医療・ケア技術を学び医療モラル、専門性及びサービス精神を兼ね備えた職員を養成する。福利厚生の実施に努め、働きやすい職場環境づくりを推進する。

(14)財務・経営改善

入院受け入れ体制を整え、きめ細かい病床管理による高稼働率を維持するとともに、診療報酬改定に伴い新規かつ高次の施設基準・加算の届出による増収を図り経営の維持向上に努める。

3 西富田クリニック

- (1) 外来診療機能の充実・安定のために、関連施設、病院・診療所との連携をとり、患者様の利便性を高め、患者数の確保に努める。
- (2) 24時間体制で訪問診療・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。
- (3) 休日・夜間の患者様からの問い合わせに対し、白浜はまゆう病院との連携を図る。
- (4) 2015年4月からはまゆう病院でスタートした地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、引き続き地域包括ケアシステムの構築に努める。また実現に向けて、それをになう家族様の気持ちのサポートも他職種との連携によって行っていく。
- (5) 予防医学に向けた活動として、各種健診を実施する。
- (6) 患者動向や医療・介護診療報酬改定の状況変化を解析し、診療所運営に反映させながら経営の安定に努める。
- (7) 画像遠隔診断等のITを推進する。

4 鮎川診療所

- (1) 外来診療機能を充実し、患者数の確保に努める。
白浜はまゆう病院との更なる連携を図り、患者様が安心できる診療所運営を目指す。
内科・泌尿器科・整形外科診療の充実・安定を図る。
- (2) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。
白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (3) 地域に密着し、地域の方々に広く利用していただける診療所運営に努める。
- (4) 通院困難者等への送迎サービスの提供により利便性を高め患者満足度及び受診率の向上を図る。
- (5) 在宅医療の一環として訪問診療を行うなど、地域に密着した運営を行う。
- (6) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行う。
- (7) 検査チャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用するとともに、財団関係診療所との一体的な運用に努める。
- (8) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (9) 保険診療において、査定・返戻等を検討し、経営の健全化を図る。
- (10) 特定健診、後期高齢者健診、他を実施する。
- (11) 診療報酬改定の内容を検証、分析をして的確な判断と対応を行い診療所運営に反映させながら経営の安定維持に努める。
- (12) 各診療所間・病院が連携し診療所職員の適切な休暇取得を実現する。

5 日置診療所

- (1) 外来診療機能を充実し、患者数の確保に努める。診療科：内科、泌尿器科
- (2) 特定健診を実施する。
- (3) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。
白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステム構築に努める。
- (4) 白浜町指定管理者制度の趣旨を踏まえ、地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行う。
- (5) 通院困難者等への送迎サービスの提供により利便性を高め患者満足度及び受診率の向上を図る。
- (6) 検査チャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用する。
- (7) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (8) 診療報酬改定の内容を検証、分析をして的確な判断と対応を行い診療所運営に反映させながら経営の安定維持に努める。
- (9) 新型コロナ感染予防対策、院内での感染拡大防止対策をひきつづき実施する。

6 三舞診療所

- (1) 白浜町指定管理者制度の趣旨を踏まえ診療所における保健医療を充足し、地域住民の健康増進に寄与する。
- (2) 外来診療、週2回を継続する。診療科:内科 診療日:月・金曜日
- (3) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (4) 診療報酬改定の内容の検証、分析をして的確な判断と対応を行い診療所運営に反映させながら経営の安全維持に努める。

7 川添診療所

- (1) 外来診療日数は、週3日を継続し、休診日は白浜はまゆう病院や財団関連診療所のご案内をして患者様の不安を軽減するよう努める。診療日:月・水・金 診療科:内科
- (2) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (3) 白浜町指定管理者制度の趣旨を踏まえ、地域の保健・福祉・介護事業所等と連携し、医療面での支援・協力を行う。
- (4) 送迎自動車を運行し、通院困難な患者様へのサービス提供を行う。
- (5) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (6) 診療報酬改定の内容を検証、分析をして的確な判断と対応を行い診療所運営に反映させながら経営の安定維持に努める。

8 訪問看護ステーションたんぽぽ

- (1) 積極的な営業活動を推進し、利用者の拡大に努め経営の向上安定を図る。
- (2) 居宅サービス事業者として、他の事業者とのチームワークを大切にして、サービスの質の向上と円滑な提供に努める。
- (3) 業務改善を図り、訪問事業の円滑な運営を行う。訪問看護、訪問リハビリを効率的に行う。
- (4) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスが受けられるようにする。
- (5) 研修に積極的に参加し、職員の資質の向上を図り、質の高い看護・リハビリを提供し、利用者との信頼関係を深める。
- (6) 財団関係施設及び白浜医療・保健・福祉総合センター内施設間の連携に努め、在宅ケアを推進する。白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (7) 利用者の増加、訪問ニーズに対応するため、土曜日1日勤務を1.5名～2名で対応する。
- (8) 看護学生の実習受入を継続し、人材確保に向けた取り組みに繋げていく。
- (9) 診療報酬改定の内容を検証、分析をして的確な判断と対応を行い訪問看護事業運営に反映させながら経営の安定維持に努める。

9 骨リウマチ疾患探索研究所

- (1) 関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する市販後薬を対象とした臨床研究を行う。大阪市立大学大学院医学研究科整形外科を主体として行われてきた臨床研究をサポートする。
- (2) 関節リウマチに係るTOMORROW研究にて蓄積されたデータの解析を行い新しい知見を発信する。関節リウマチ治療におけるCOVID-19ワクチンに関する臨床研究であるCOVER調査を進める。
- (3) 2014年に立ち上げたWaRAネット(関節リウマチ啓蒙講演会)を開催する。

10 通所リハビリテーションセンター

- (1) 理学療法士、作業療法士等が利用者一人ひとりに適したリハビリテーションを提供し、日常生活における活動支援や社会参加の獲得を目指した個別指導やトレーニング等を行う。
- (2) リハビリニーズの高い利用者、他のサービス事業者の中から第一に選ばれる施設を目指し、サービスの質の向上及び差別化を図り、利用者の確保に取り組むとともに、収支の安定を目指す。
- (3) 指定居宅サービス事業者として、他の事業者と連携して、サービスの質的向上と円滑な事業提供に努める。
- (4) 常に日常業務全般を見直し、通所リハビリテーション事業の効率的な運営を行う。
- (5) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスが受けられるよう工夫する。
- (6) 職員の資質の向上を図り、質の高い通所リハビリテーションを提供し利用者との信頼関係を深める。
- (7) 財団関係施設及び事業所間の連携に努め、在宅ケアを推進する。

2021年度診療実績

白浜はまゆう病院

《クリニカルインディケータ》

クリニカルインディケータとは？

医療の質を定量的に評価することで、医療の質を客観的に測ることのできる【ものさし】にあたります。

当院でもいくつかのクリニカルインディケータを設定して、医療水準や質の面での改善課題や引き上げ目標を明確にして取り組んでいます。

			2019年度	2020年度	2021年度
患者数	外来延数		75,473人	71,044人	73,530人
	外来1日平均		260人	242人	251人
	入院延数		82,370人	76,364人	68,995人
	入院1日平均		225人	210人	189人
平均在院日数	一般病棟		14.8日	14.4日	9.8日
	回復期リハビリ病棟		71.3日	82.3日	58.7日
	医療療養病棟		185.7日	59.0日	251.1日
	地域包括ケア病棟		24.3日	26.2日	22.2日
	介護医療院		98.6日	119.6日	127.9日
病床利用率	一般病棟	本 館 4 階	88.4%	82.2%	86.1%
		本 館 5 階	84.5%	80.5%	43.3%
	回復期リハビリ病棟		86.6%	74.9%	86.1%
	医療療養病棟		89.8%	66.6%	60.2%
	地域包括ケア病棟		72.3%	73.0%	79.6%
	介護療養病棟		83.8%	-	-
	介護医療院		-	95.9%	96.7%
救急搬入患者	救急搬入患者	搬 送 患 者 数	1,071人	992人	1043人
		救 急 応 需 率	92.6%	94.5%	97.0%
退院患者	死亡退院患者率		8.3%	8.5%	6.6%
	退院後30日以内の予定外再入院率		3.7%	3.6%	2.6%
	退院後30日以内の救急医療再入院率		0.6%	1.2%	0.6%

《2021年度各診療科の主な手術 上位3位》

	手術名	件数
整 形 外 科	骨折観血的手術	65
	人工関節置換術	60
	骨頭挿入術	28

	手術名	件数
泌 尿 器 科	前立腺生検術(検査)	21
	経尿道的尿管ステント留置術	11
	経尿道的尿路結石除去術	4

	手術名	件数
外 科	ヘルニア修復術	27(21)
	腹腔鏡下胆嚢摘出術	17(17)
	結腸・直腸悪性腫瘍手術	13(12)

	手術名	件数
乳 腺 外 科	乳腺悪性腫瘍手術	49
	乳腺腫瘍摘出術	8
	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術	6

※ () は腹腔鏡手術

	手術名	件数
内 科	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	90
	内視鏡的胆道ステント留置術	10
	内視鏡的胆道結石除去術	8

各部署から



～訪問看護ステーションたんぽぽのご紹介～

訪問看護のご紹介

こんにちは、訪問看護ステーションたんぽぽです。

訪問看護とは、ご自宅や施設で看護師による医療的ケアや専門スタッフによるリハビリが受けられるサービスです。

利用者さまのご希望や体調に合わせてサービスを提供しております。

かかりつけの医療機関と連携しながら状態に応じた適切なサポートを行います。



訪問看護のサービス内容には

・健康状態の観察

訪問時は血圧が安定しているか、熱はないか呼吸や脈拍は乱れていないかなど、健康状態を観察します。

退院後すぐの方や病気のある方の場合には病状の観察も行います。利用者様やご家族様より体調についてお話を聞き、どのように過ごしたらよいかなどのアドバイスも行います。

・病気回復のための看護やリハビリ

手術をして回復期にある方や、内科的治療を受けた後の方に病気回復のための看護やリハビリを行います。医師の指示を受けて、自宅での医療機器の管理や処置、お薬の服薬指導なども行います。

・療養生活のお世話とアドバイス

食生活や衛生面、排泄のケア。居室での生活が安全に安楽に過ごせるように療養環境についての相談や支援も行います。

介護するご家族の相談や技術指導

在宅でご家族が支援なされる場合は、その方々の負担軽減をするにはどのようにすればよいか相談に応じます。

また、介護の実際についても指導を行います。

医療機関、介護サービスとの連携

現在の状態を維持できるように支援いたしますが、状態の変化によっては医療機関や地域の相談窓口など、適切な機関を紹介もいたします。

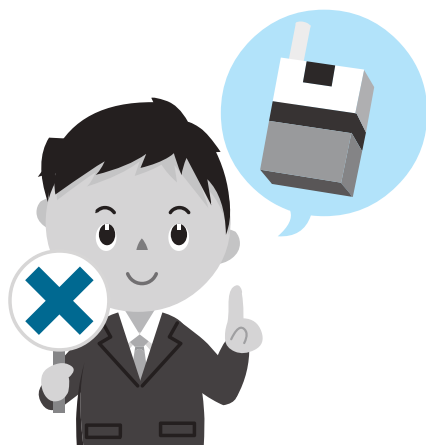
在宅療養者さまやご家族様が笑顔で過ごすことが出来るように、お力添えいたします。
相談はお気軽にお申し付けください。

禁煙講演会を開催しました

2022年5月31日(火)17時より本館地階会議室で職員を対象に禁煙講演会を開催しました。

講師は、竹井陽川添診療所長・内科医師(JASCS日本禁煙科学会 禁煙支援士認定)で、『2022禁煙のススメ 特に新入職員のみなさんへ』というテーマで講演していただきました。

職員19名が受講、アンケート提出者16名のうち現在喫煙している方は1名、非喫煙者は15名という内訳でした。



アンケートより「喫煙者には咽頭がんや口腔がんのリスクが非喫煙者の100倍あるという事実に驚いた。」「タバコが体に悪いことは以前から知っていたが、自分が想像していた以上に害のあるものであることを改めて知ることができた。」「たばこが原因となる病気についてもっと詳しく知りたいと思った。」「院内でこのような禁煙教室が定期的実施されれば、禁煙に取り組もうと気持ちが変わってくる職員も出てくるかもしれない。」などの感想が寄せられました。

職員募集



採用時期／随時 試験日は追って連絡します

募集内容はこれから

■看護師・・・若干名

■介護職員・・・若干名

◇看護師寮完備

◇経験者優遇します

◇見学随時受付中

※詳細は、ハローワーク田辺もしくは下記までお問い合わせください。



応募方法/履歴書、職務経歴書(職歴をお持ちの方)を送付して下さい。

お問い合わせ先

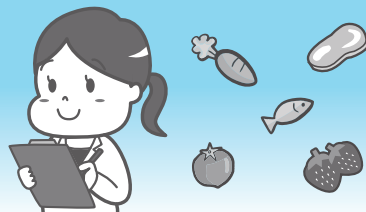
公益財団法人
白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 総務課

TEL.0739-43-6200 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447
URL:<http://www.hamayu-hp.or.jp/>



一週間の バランス献立



食養科

古井 啓詞

管理栄養士が伝えたい日々の食事のポイントについてご紹介いたします。

食事の基本は主食・主菜・副菜をバランス良く組み合わせることです。

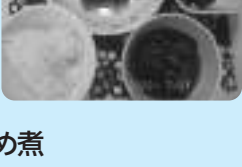
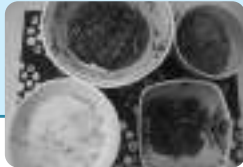
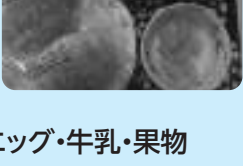
1週間を目安に色んな食材で、調理法・味つけ等を工夫しながら食事を楽しんでみてください。

組み合わせることで様々な種類の栄養素を摂ることができます。

栄養素の豆知識 ビタミンEについて

・強い抗酸化作用を持ち、体内の脂質の酸化を防ぎます。

・動脈硬化や血栓予防、血圧の低下、LDL(悪玉)コレステロールの減少、細胞膜を健全に保つ等の働きがあります。多く含む食品:卵、大豆、南瓜、鰻、アーモンド、オリーブオイルなど

	朝	昼	夕
日	米飯・味付海苔・だし巻き卵 味噌汁・牛乳 	米飯・サワラのムニエル・かぼちゃ含め煮 大根梅肉和え 	米飯・アスパラと鶏肉のバター炒め 揚げ出し豆腐・いんげんくるみ和え
月	ロールパン・はちみつ ハムサラダ・牛乳・果物	米飯・八宝菜・ カニサラダ  切干大根の炒め煮	米飯・鮭の南蛮漬・根菜煮 ミニそうめん・ 果物 
火	米飯・ふりかけ・ 長芋煮物 味噌汁・牛乳 	米飯・鶏竜田揚げ・果物 茄子華風煮・小松菜からし和え	米飯・エビ玉・ 果物 豚汁・胡瓜香り漬け
水	ロールパン・ ジャム  スクラブルエッグ・牛乳・果物	米飯・和風ハンバーグ 水晶豆腐・小松菜わさび和え	米飯・白身魚のちゃんちゃん焼き・ かぼちゃサラダ オクラのおろし和え・果物
木	米飯・味付海苔 チンゲン菜煮浸し・味噌汁・牛乳	鯖の塩焼き・中華風和え物 ピーマンじゃこ炒め 	米飯・棒々鶏 じゃが芋あんかけ・ 冷奴
金	ロールパン・ジャム 目玉焼き・牛乳・ 果物 朝食は、脳を活性化させることで身体を目覚めさせ役割や睡眠中に低下した体温を高める効果があります。朝食はきちんと摂りましょう。	米飯・麻婆豆腐 卵の花・  コーンサラダ	米飯・鯖の七味焼き・ 牛乳寒天 マカロニサラダ・かき玉汁
土	米飯・ふりかけ・牛乳 白菜クリーム煮・ 味噌汁	米飯・他人煮・大根サラダ 長いもバター焼き・果物	米飯・さつま揚げ・なすの田舎煮 カリフラワーピーナッツ和え

オクラのネバネバは、ペクチンなどの食物繊維が含まれており、整腸作用を促して便秘や下痢を予防し、大腸癌のリスクを減らしてくれます。ビタミンB1も含まれており、夏バテなどの疲労回復にも効果があります。

白浜はまゆう病院診療担当表				電話 43-7880(受付) 43-6200(代表)				
診療科			月	火	水	木	金	土
内科	内科1(初診)	午前	辻本 登志英	加藤 寛正	竹井 陽	棚野 祐一	中西 一郎	高村 竜一郎
		午後						
	内科2(再診)	午前	竹井 陽	伊藤 揚荘		松尾 晃次	辻本 登志英	
		午後			松尾 晃次	岡 宏保		
	内科3(再診)	午前		辻本 登志英	中村 信男		加藤 寛正	
		午後	中村信(第2・4)	渡辺(第1)	中村 信男	山崎 幸茂 (診察は内科1使用)	加藤 寛正	
	内科4(再診)	午前		松本 潤	棚野 祐一	谷口 友志	堀 善和	
		午後	松本 潤	木下 正博	山下 泰伸	竹井 陽		
	内科5(再診)	午前			谷口 友志	伊藤 揚荘		
		午後	國部(禁煙外来)		谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科／消化器外科		午前	松井 智啓	荒居 琢磨	加藤 俊治	加藤 俊治	松井 智啓	当番医
整形外科1(予約)		午前	永田 浩之		小池 達也		岩切 健太郎	
整形外科2		午前	福山 建太郎	福山 建太郎	永田 浩之	福山 建太郎	永田 浩之	
リウマチ専門外来(予約)		午前		小池 達也		小池 達也		
装具外来		午前		装具外来(村井)		装具外来(村井)		
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
乳腺外科		午前	粉川 庸三	粉川 庸三		粉川(予約)	粉川 (予約外10:30まで)	
脳神経内科(予約)	午前	中西 一郎	中西 一郎					
	午後		石口 宏		小口 健			
泌尿器科	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
	午後	川嶋 秀紀		木村 泰典				
泌尿器科(専門外来)		午後	川嶋 秀紀 (泌尿器科相談外来)			川嶋 秀紀 (神経因性膀胱女性泌尿器科)		
皮膚科	午前						県立医大	
	午後	県立医大						
眼科		午後		田中 公子		井村 良子		
耳鼻咽喉科(予約)		午後			県立医大			
脳神経外科	午前				尾崎 充宣			
	午後				中北(予約)			
循環器外来(予約)	午前			中村 信男				
	午後	中村信(第2・4)	渡辺(第1)	中村 信男	岡 宏保			
呼吸器外来(予約)	午前				松尾 晃次			
	午後			松尾 晃次				
消化器専門外来	午前		加藤 寛正	谷口 友志	谷口 友志	加藤 寛正		
	午後			谷口／山下		谷口／加藤 堀 善和		
血液内科外来		午前						
循環器・高血圧専門外来(予約)		午前					担当医(月2回)	
膠原病・糖尿病専門外来(予約)		午前		伊藤 揚荘		伊藤 揚荘		
リハビリテーション専門外来(予約)		午後			村井 昂太			
通院リハビリテーション外来	午前	谷口 友志	村井 昂太	担当医	村井 昂太	村井 昂太		
	午後	國部 久也	棚野 祐一	谷口 友志	國部 久也	砂子／松尾		

※火曜日午後 内科3診/循環器外来・・・第1(渡辺)
※水・金曜日午後 眼科・・・予約外は先着5名までとさせていただきます。

※月・火曜日午前 脳神経内科 中西一郎(予約不要)
※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

2022.8.1～

	受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00	
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00	
循環器外来 第2・4(月)・(水)	(予約制)	14:30～17:00	
循環器外来(水)	(予約制)	9:00～11:30	※診療時間外(夜間・休日)に具合が悪くなったときは、日時に関係なく受付しますので、白浜はまゆう病院へ電話でご連絡ください。
循環器外来(火)	(予約制)	14:00～16:30	
皮膚科(月)	(予約制)	13:30～15:30	
眼科(水)	13:00～15:15	13:00～15:30	
耳鼻咽喉科(木)	13:30～15:30	14:00～16:30	
リハビリテーション専門外来(木)	(予約制)	14:30～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	(予約制)	14:00～17:00	
		9:00～12:00	



公益財団法人

白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院

●理事長 井潤 誠 ●院長 辻本 登志英

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】info@hamayu-hp.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/



■西 富 田 ク リ ニ ッ ク	〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地	TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678
■鮎 川 診 療 所	〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3	TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005
■日 置 診 療 所	〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1	TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192
■三 舞 診 療 所	〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地	TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001
■川 添 診 療 所	〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地	TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037
■訪問看護ステーションたんぽぽ	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682
■通所リハビリテーションセンター	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)8190 FAX.0739(43)8189